



教育目標(すすんで学び 思いやりのある たくましい子ども)

坂東太郎

伊勢崎市立坂東小学校 学校通信 令和3年3月1日(月)第21号 文責：校長 内藤

※「坂東太郎」は、坂東小ホームページ(校長室通信)でもカラー版でご覧になれます。

6年生を送る会 2月25日



児童玄関の掲示物

例年であれば、体育館で各学年ごとに歌や演奏、劇等で6年生への感謝と卒業に向けてのお祝いの気持ちを伝える行事である「6年生を送る会」ですが、今年度は、コロナ禍における実施ということで、各教室で、なかよしタイムの縦割り班で行いました。5年生が運営の中心となって準備や当日の進行を務めました。テレビ放送と教室の班ごとの進行をうまく組み合わせての楽しい活動となりました。

1～4年生は、お世話になった6年生への感謝の言葉とともに手作りのプレゼントを手渡ししました。5年生は、事前に作成した「坂東小のヒーロー」である6年生への感謝とお祝いのメッセージを込めたビデオレターを映像で流しました。合間には「〇〇バスケット」で楽しく遊びました。

いよいよ6年生が坂東小で過ごす日々も少なくなってきました。寂しい思いもありますが、6年生には最後まで坂東小での楽しい思い出をつくってほしいと思います。



6年生へプレゼント



「〇〇バスケット」でいす取りゲーム



5年生のビデオレター 進行も上手でした 関係した先生たちからもビデオメッセージ



子供たちは、いろいろな行事を通して、いろいろな役割を果たして成長していきます。6年生を送る会もその一つです。今回は特に5年生が活躍してくれました。5年生には「自分たちの学校は自分たちでよくする」精神を受け継いで、来年



度、新6年生として頑張ってもらいたいと思います。

中学校の様子を聞きました 6年生 2月26日



第四中学校の1年生で、本校卒業生の生徒会役員二人が坂東小を訪れ、中学校の様子について6年生に話をしてくれました。今年度は、コロナ感染予防のため、小学生が中学校に出向いて、中学校を見学したりお話をうかがったりする機会がありませんでしたので、中学校の方で企画してくださいました。事前に6年生に中学校について知りたいことのアンケートをとったものをお渡しして、主にそれに沿って先輩のお話を聞く形でした。二人は、部活動のこと、校則のこと、教科ごとに先生が替わる授業のことなど、中学校生活の様子について、小学校と違うところなど、自分の体験を踏まえながら具体的に話してくれました。

お話を聞いた後の質問タイムでは、最初は緊張していた6年生たちでしたが、話題が広がるにつれ、「先輩とのつきあい方、テスト

対策、部活を続けながらの勉強や生活のしかた、登校や下校の時間、宿題を忘れるとどうなるか、先生は怖いですか…」など、素直に心配なことを確認している様子も見られました。中学校の先生から「課題を決められた期日までに提出しないと、残り勉強になります！」と聞いて、渋い顔をしている6年生の姿もありました。中学校という異なる環境への進学は、不安もあると思いますが、少し大人になるステップです。新しい物事との新鮮な出会いもあります。期待をもって進んでほしいと思います。

この日、中学校は期末テストの最終日だったそうですが、疲れた様子も見せず、しっかりと対応してくれた二人の中学生の姿に感心しました。



↑中学校の先生からも質問に答えられました

3月から学校へのお子さんの欠席連絡がインターネットの「Googleフォーム」でできるようになりました

先日、連絡メールや紙の資料でもお知らせしましたが、3月からお子さんが学校を欠席する時の学校への連絡がスマートフォン等のできるようになりました。

学校では現在、朝の7時30分より外部からの電話を受け付けていますが、7時30分以降、児童の欠席連絡等で電話が混み合います。また、職員の出勤は8時15分ですので、電話対応できる職員も限られています。そこで「Googleフォーム」を活用した欠席連絡を取り入れました。配付された資料の手順で、QRコードを読み込んだり、欠席連絡フォームのURLを入力したりして、欠席する日や学年・学級、氏名、欠席理由等を入力して送信すれば、学校に連絡が届きます。すでに本日(3/1)、活用されたご家庭もありました。

○当日の朝8時を過ぎた場合には、電話で連絡してください。

Googleフォームによる欠席連絡は、朝8時までです。

【注意事項】

○遅刻、早退の連絡は、連絡帳または電話でお知らせください。

○連絡内容は、毎週金曜日の16:00頃に削除されます。週をまたいでの連絡はしないでください。

